

平成 19 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ ク ノ 菱 和
代 表 者 の 代 表 取 締 役 阿 部 捷 司
役 職 氏 名 社 長
(コード番号 1965 東証第2部)
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 小 杉 道 夫
管 理 本 部 長
電 話 番 号 0 3 - 5 9 7 8 - 2 5 4 1

平成 20 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 8 月 8 日の第 1 四半期発表時に公表いたしました平成 20 年 3 月 期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の通期連結業績予想および平成 19 年 5 月 15 日の決算発表時に公表いたしました平成 20 年 3 月 期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の通期単体業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 通 期 業 績 予 想 修 正

(1) 平成 20 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 19 年 8 月 8 日 発 表)	6 3 , 1 0 0	1 , 8 3 0	1 , 9 8 0	9 7 0
今 回 修 正 予 想 (B)	6 0 , 0 0 0	8 3 0	1 , 0 4 0	3 5 0
増 減 額 (B - A)	△ 3 , 1 0 0	△ 1 , 0 0 0	△ 9 4 0	△ 6 2 0
増 減 率	△ 4 . 9	△ 5 4 . 6	△ 4 7 . 5	△ 6 3 . 9
前 期 (平成 19 年 3 月 期) 実 績	6 3 , 0 9 3	1 , 7 7 5	1 , 9 7 2	1 , 1 7 1

(2) 平成 20 年 3 月 期 通 期 単 体 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 19 年 5 月 15 日 発 表)	6 0 , 0 0 0	1 , 7 2 0	1 , 8 7 0	9 2 0
今 回 修 正 予 想 (B)	5 7 , 0 0 0	7 3 0	9 3 0	3 0 0
増 減 額 (B - A)	△ 3 , 0 0 0	△ 9 9 0	△ 9 4 0	△ 6 2 0
増 減 率	△ 5 . 0	△ 5 7 . 6	△ 5 0 . 3	△ 6 7 . 4
前 期 (平成 19 年 3 月 期) 実 績	6 0 , 0 1 0	1 , 6 7 0	1 , 8 5 9	1 , 1 0 3

2. 通期連結業績および通期単体業績の修正理由

既存取引先からの堅調な受注と共に企業の好調な設備投資の影響で、受注高は期初の見込みを上回り(連結受注高 66,000 百万円 前年比 6.5%増)、大幅に増加する見込みであります。売上高は今期完成と見込んでいた大型案件のうち数件が来期へ繰越しとなったため、期初の予想を下回り、前年同期と比べ減少する見込みであります。また、利益につきましても、労務費の高騰などにより完成工事粗利益率が昨年より低下し、さらに投資有価証券・固定資産の減損損失もあり、大幅な減益となる見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点において合理的であると判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上